

調査結果の概要

1 学校調査

(1) 小学校

ア 学校数

学校数は461校(本校447校,分校14校)で,前年に比べ1校減少した。これは,袖原小学校(松阪市)が廃止されたことによる。(表1)

表1 小学校の設置者別学校数

	総 数			国 立	公 立			私 立
	総 数	本 校	分 校	本 校	総 数	本 校	分 校	本 校
昭和50年	470	436	34	1	468	434	34	1
55	459	439	20	1	457	437	20	1
60	464	447	17	1	462	445	17	1
61	464	447	17	1	462	445	17	1
62	463	447	16	1	461	445	16	1
63	464	448	16	1	462	446	16	1
平成元	462	448	14	1	460	446	14	1
2	461	447	14	1	459	445	14	1
対前年比較	-1	-1	0	0	-1	-1	0	0

イ 学級数,児童数

学級数は4,988学級で,前年に比べ20学級増加した。その内訳をみると,単式学級が9学級,複式学級が1学級,75条の学級が10学級増加した。また,単式学級が全学級数に占める割合は92.2%と前年より減少している。

児童数は136,719人(男69,947人,女66,772人)で,前年に比べ2,061人減少した。1学級当たりの児童数を学級編成方式別にみると,単式学級29.4人,複式学級10.8人,75条の学級2.2人となっており,前年と比べると,いずれの学級でも減少している。

(表2)

表2 小学校の学級編成方式別学級数,児童数

単位(児童数:人)

	総 数			単 式 学 級			複 式 学 級			7 5 条 の 学 級		
	学級数	児童数	1学級当たりの児童数	学級数	児童数	1学級当たりの児童数	学級数	児童数	1学級当たりの児童数	学級数	児童数	1学級当たりの児童数
昭和50年	4,823	147,873	30.7	4,560	145,984	32.0	88	923	10.5	175	966	5.5
55	5,327	167,768	31.5	5,055	166,088	32.9	66	685	10.4	206	995	4.8
60	5,253	160,038	30.5	4,916	158,228	32.2	82	892	10.9	255	918	3.6
61	5,130	153,370	29.9	4,787	151,589	31.7	87	935	10.7	256	846	3.3
62	5,029	147,208	29.3	4,685	145,496	31.1	91	1,013	11.1	253	699	2.8
63	4,968	141,956	28.6	4,607	140,210	30.4	94	1,056	11.2	267	690	2.6
平成元	4,968	138,780	27.9	4,589	137,036	29.9	99	1,085	11.0	280	659	2.4
2	4,988	136,719	27.4	4,598	134,997	29.4	100	1,076	10.8	290	646	2.2
対前年比較	20	-2,061	-0.5	9	-2,039	-0.5	1	-9	-0.2	10	-13	-0.2

ウ 教員数

本務教員数は7,379人(男3,088人、女4,291人)で、前年に比べ74人(1.0%)増加した。

本務教員数の男女の比率は、男子41.8%、女子58.2%で、女子の占める割合は前年より高くなっている。

また、本務教員1人当たりの児童数は、18.5人となり前年に引き続き減少している。(表3)

表3 小学校の本務教員数

単位(教員数・児童数:人、割合:%)

	総数	男	女	女子教員の占める割合	教員1人当たりの児童数
昭和50年	6,421	2,918	3,503	54.6	23.0
55	7,314	3,252	4,062	55.5	22.9
60	7,464	3,353	4,111	55.1	21.4
61	7,391	3,288	4,103	55.5	20.8
62	7,301	3,227	4,074	55.8	20.2
63	7,234	3,178	4,056	56.1	19.6
平成元	7,305	3,133	4,172	57.1	19.0
2	7,379	3,088	4,291	58.2	18.5
対前年比較	74	-45	119	1.1	-0.5

(2) 中学校

ア 学校数

学校数は190校(本校187校、分校3校)で、前年に比べ1校減少した。これは、飯南町の粥見中学校、柿野中学校の2校が飯南中学校に統合され、西部中学校(松阪市)が廃止されたこと及び学校組合立の明和中学校が廃止され、朝日中学校(朝日町)、川越中学校(川越町)の2校が分離新設されたことによる。

表4 中学校の設置者別学校数

	総数			国立			公立			私立
	総数	本校	分校	本校	総数	本校	分校	本校	校	
昭和50年	196	187	9	1	188	179	9	9	7	
55	184	180	4	1	175	171	4	4	8	
60	190	186	4	1	180	176	4	4	9	
61	192	188	4	1	180	176	4	4	11	
62	191	187	4	1	180	176	4	4	10	
63	191	187	4	1	180	176	4	4	10	
平成元	191	188	3	1	180	177	3	3	10	
2	190	187	3	1	179	176	3	3	10	
対前年比較	-1	-1	0	0	-1	-1	0	0	0	

イ 学級数、生徒数

学級数は2,335学級で、前年に比べ31学級減少した。学級編成方式別にみると、単式学級は26学級、75条の学級は5学級減少している。また、75条の学級の全体に占める割合は4.7%で、前年に比べ0.2%減少している。

生徒数は78,717人(男40,275人、女38,442人)で、前年に比べ3,386人(4.1%)減少した。また、1学級当たりの生徒数は単式学級35.2人、75条の学級2.9人であった。(表5)

表5 中学校の学級編成方式別学級数、生徒数

単位(生徒数:人)

	総数			単式学級			75条の学級		
	学級数	生徒数	1学級当たりの生徒数	学級数	生徒数	1学級当たりの生徒数	学級数	生徒数	1学級当たりの生徒数
昭和50年	1,942	70,636	36.4	1,853	70,124	37.8	89	512	5.8
55	1,977	72,259	36.5	1,886	71,827	38.1	91	432	4.7
60	2,333	86,685	37.2	2,216	86,183	38.9	117	502	4.3
61	2,403	89,094	37.1	2,282	88,610	38.8	121	484	4.0
62	2,433	88,575	36.4	2,313	88,151	38.1	120	424	3.5
63	2,391	85,987	36.0	2,274	85,630	37.7	117	357	3.1
平成元	2,366	82,103	34.7	2,251	81,769	36.3	115	334	2.9
2	2,335	78,717	33.7	2,225	78,397	35.2	110	320	2.9
対前年比較	-31	-3,386	-1.0	-26	-3,372	-1.1	-5	-14	0.0

ウ 教員数

本務教員数は 4,524人 (男 2,720人, 女 1,804人) で, 前年に比べ21人増加した。

本務教員数の男女の比率は, 男子 60.1%, 女子39.9%で, 女子の占める割合は前年より高くなっている。

また, 本務教員1人当りの生徒数は 17.4 人で, 前年に引き続き減少している。(表6)

表 6 中 学 校 の 本 務 教 員 数

単位 (教員数・生徒数:人 割合:%)

	総 数	男	女	女 子 教 員 の 占 め る 割 合	教 員 1 人 当 り の 生 徒 数
昭和50年	3,584	2,403	1,181	33.0	19.7
55	3,770	2,366	1,404	37.2	19.2
60	4,388	2,757	1,631	37.2	19.8
61	4,513	2,845	1,668	37.0	19.7
62	4,584	2,880	1,704	37.2	19.3
63	4,530	2,816	1,714	37.8	19.0
平成元	4,503	2,767	1,736	38.6	18.2
2	4,524	2,720	1,804	39.9	17.4
対前年比較	21	-47	68	1.3	-0.8

(3) 高等学校

ア 学校数

学校数は 81 校で前年と変わらなかった。

課程別にみると, 全日制64校 (公立51校, 私立13校), 定時制4校 (公立3校, 私立1校), 併置校13校 (公立11校, 私立2校) となっている。(表7)

表 7 高 等 学 校 の 設 置 者 別 学 校 数

	総 数	公 立						私 立				
		総 数	本 校			分 校			総 数	本 校		
			全 日 制	定 時 制	併 置	全 日 制	定 時 制	全 日 制		定 時 制	併 置	
昭和50年	71	57	40	4	11	2	—	14	9	1	4	
55	75	60	44	4	10	2	—	15	12	1	2	
60	78	63	47	4	10	2	—	15	12	1	2	
61	80	65	49	4	10	2	—	15	12	1	2	
62	81	65	50	3	11	1	—	16	13	1	2	
63	81	65	50	3	11	1	—	16	13	1	2	
平成元	81	65	50	3	11	1	—	16	13	1	2	
2	81	65	50	3	11	1	—	16	13	1	2	
対前年比較	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

イ 生徒数

生徒数は 78,937人 (男39,724人, 女39,213人) で, 前年に比べ 235人(0.3%) 減少した。設置者別では, 公立63,919人で81.0% (元年81.0%) を占め, 私立は15,018人で19.0% (元年19.0%) となっており, 私立の占める割合は前年と変わらない。

課程別では, 全日制が77,291人で97.9% (元年97.8%) を占め, 定時制は 1,646人で 2.1% (元年 2.2%) となっている。(表8)

表 8 高 等 学 校 の 生 徒 数

単位：人

	総 数			本 科								専攻科	別 科
	総 数	全 日 制	定 時 制	総 数	普 通 科	農 業 科	工 業 科	商 業 科	水 産 科	家 庭 科	そ の 他		
昭和50年	63,507	59,911	3,596	63,432	39,027	2,192	7,093	8,178	377	5,548	1,017	65	10
55	68,746	66,450	2,296	68,656	45,294	2,285	6,749	7,773	403	5,132	1,020	78	12
60	73,206	71,368	1,838	73,113	50,497	2,283	6,999	7,940	411	3,958	1,025	80	13
61	73,302	71,490	1,812	73,199	50,836	2,238	7,030	7,764	402	3,845	1,084	91	12
62	75,037	73,242	1,795	74,925	52,197	2,242	7,135	7,843	396	3,770	1,342	107	5
63	76,822	75,045	1,777	76,702	53,411	2,282	7,149	8,065	393	3,760	1,642	115	5
平成 元	79,172	77,442	1,730	79,052	55,225	2,399	7,013	8,025	412	3,783	2,195	110	10
2	78,937	77,291	1,646	78,832	55,213	2,414	7,158	7,651	415	3,715	2,266	105	-
公 立	63,919	62,390	1,529	63,835	41,183	2,350	7,158	7,398	415	3,580	1,751	84	-
私 立	15,018	14,901	117	14,997	14,030	64	-	253	-	135	515	21	-
対前年比較	-235	-151	-84	-220	-12	15	145	-374	3	-68	71	-5	-10

ウ 教 員 数

表 9 高 等 学 校 の 本 務 教 員 数

単位（教員数・教員1人当たりの生徒数：人、割合：％）

本務教員数は4,411人（男3,476人、女935人）で、前年に比べ96人（2.2％）増加した。設置者別では、公立が3,642人

（男2,890人、女752人）で82.6％（元年83.2％）を占め、私立が769人（男586人、女183人）で17.4％（元年16.8％）となっている。

また、本務教員1人当たりの生徒数をみると、総数では17.9人（元年18.3人）、公立は17.6人（元年17.9人）、私立は19.5人（元年20.7人）となっている。（表9）

	総 数	男	女	女子教員の占める割合	教員1人当たりの生徒数
昭和50年	3,462	2,812	650	18.8	18.3
55	3,684	2,943	741	20.1	18.7
60	4,004	3,207	797	19.9	18.3
61	3,990	3,215	775	19.4	18.4
62	4,096	3,303	793	19.4	18.3
63	4,208	3,381	827	19.7	18.3
平成 元	4,315	3,421	894	20.7	18.3
2	4,411	3,476	935	21.2	17.9
公 立	3,642	2,890	752	20.6	17.6
私 立	769	586	183	23.8	19.5
対前年比較	96	55	41	0.5	-0.4

(4) 盲 学 校、聾 学 校、養 護 学 校

学校数は、盲学校1校（公立）、聾学校1校（公立）、養護学校11校（国立1校、公立9校、私立1校）で、前年と変わらない。在学者は、盲学校69人、聾学校80人、養護学校951人で、前年に比べ盲学校は7人、聾学校は11人、養護学校は15人減少した。

また、本務教員数は、盲学校40人（公立）、聾学校51人（公立）、養護学校442人（国立26人、公立406人、私立10人）で、前年に比べ盲学校は2人、養護学校は37人増加した。なお、聾学校については、前年と変わらなかった。（表10）

表 10 盲 学 校、聾 学 校、養 護 学 校 の 学 校 数、在 学 者 数、本 務 教 員 数

単位（在学者数・教員数：人）

	盲 学 校			聾 学 校			養 護 学 校		
	学 校 数	在 学 者 数	本 務 教 員 数	学 校 数	在 学 者 数	本 務 教 員 数	学 校 数	在 学 者 数	本 務 教 員 数
昭和50	1	100	35	1	176	54	4	455	117
55	1	106	40	1	160	52	9	854	302
60	1	81	39	1	112	49	9	949	339
61	1	82	37	1	114	50	9	954	334
62	1	76	37	1	105	57	9	966	345
63	1	76	38	1	98	55	10	967	371
平成 元	1	76	38	1	91	51	11	966	405
2	1	69	40	1	80	51	11	951	442
対前年比較	0	-7	2	0	-11	0	0	-15	37

(5) 幼稚園

ア 幼稚園数

幼稚園数は 274 園で、前年に比べ 2 園増加した。これは、城山幼稚園（東員町）及びサン幼稚園（鈴鹿市）が新設されたことによる。設置者別にみると、国立 1 園（0.4%）、公立 211 園（77.0%）、私立 62 園（22.6%）となっている。私立を設置者別にみると、学校法人 55 園（88.7%）、宗教法人 7 園（11.3%）である。（表 1 1）

イ 園児数

園児数は 26,174 人で、前年に比べ 14 人（0.1%）減少した。設置者別では公立が 13,067 人で 49.9% を占め、私立は 12,967 人で 49.6%、国立は 140 人で 0.5% となっている。（表 1 1）

ウ 教員数

本務教員数は 1,469 人（男 40 人、女 1,429 人）で前年に比べ 22 人増加した。本務教員 1 人当たりの園児数は 17.8 人で、前年に比べ 0.3 人減少している。また、本務教員のうち、女子の占める割合は 97.3% であった。（表 1 1）

表 1 1 幼稚園の園数、学級数、園児数、本務教員数

単位（園児数・教員数：人）

	園 数			学 級 数	園 児 数			本 務 教 員 数
	総 数	国・公立	私 立		総 数	男	女	
昭和 5 0 年	243	193	50	864	26,846	13,745	13,101	1,120
5 5	261	208	53	932	29,005	14,730	14,275	1,371
6 0	270	211	59	945	25,524	12,958	12,566	1,373
6 1	271	211	60	958	25,062	12,717	12,345	1,370
6 2	272	211	61	965	25,053	12,671	12,382	1,383
6 3	272	211	61	997	25,775	13,092	12,683	1,421
平成 元	272	211	61	1,017	26,188	13,274	12,914	1,447
2	274	212	62	1,005	26,174	13,263	12,911	1,469
対前年比較	2	1	1	-12	-14	-11	-3	22

エ 就園率

平成 2 年 3 月の幼稚園修了者（義務教育就学年齢に達したため卒園した者）は 13,620 人で、前年に比べ 104 人増加した。

就園率（小学校 1 年生のうち幼稚園を修了した者の割合）は 60.7% で、前年より低くなっている。（表 1 2）

$$\text{就園率} = \frac{\text{前年度修了者}}{\text{小学校 1 年生}} \times 100$$

表 1 2 就園率

単位（小学校 1 年生・前年度修了者：人、就園率：%）

	小学校 1 年生	前年度修了者	就園率
昭和 5 0 年	26,492	11,096	41.9
5 5	29,001	18,879	65.1
6 0	24,147	15,054	62.3
6 1	22,758	14,169	62.3
6 2	22,204	13,693	61.7
6 3	21,233	13,118	61.8
平成 元	21,979	13,516	61.5
2	22,427	13,620	60.7
対前年比較	448	104	-0.8

(6) 専修学校

学校数は 41 校で、前年と変わらなかった。

生徒数は 6,138 人（男 2,455 人、女 3,683 人）で、前年に比べ 687 人増加した。

学科別にみると、商業実務関係が 1,408 人で 22.9% と最も多く、ついで家政関係の 1,246 人で 20.3%、衛生関係の 1,103 人で 18.0% などとなっている。

教員数は、本務者が 366 人で前年に比べて 9 人、兼務者は 991 人で 1 人増加した。（表 1 3、表 1 4）

表 1 3 専修学校の学校数，生徒数，教員数

単位 (生徒数・教員数：人)

	学 校 数				生 徒 数			教 員 数	
	総 数	国 立	公 立	私 立	総 数	男	女	本 務 者	兼 務 者
昭和51年	22	1	1	20	3,490	486	3,004	206	280
55	25	4	1	20	3,450	368	3,082	242	554
60	34	4	2	28	3,642	593	3,049	276	907
61	36	4	2	30	3,840	796	3,044	290	941
62	37	4	2	31	4,180	1,060	3,120	296	949
63	41	4	2	35	4,844	1,555	3,289	339	1,014
平成元	41	4	2	35	5,451	1,944	3,507	357	990
2	41	4	2	35	6,138	2,455	3,683	366	991
対前年比較	0	0	0	0	687	511	176	9	1

(注) 1. 専修学校制度は、昭和51年から。

2. 昭和51年の学校数(国立)には、文部省以外の省庁が設置した学校を含んでいない。

表 1 4 専修学校の学科別生徒数

単位：人

	総 数			国 立			公 立			私 立		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
総 数	6,138	2,455	3,683	338	4	334	234	11	223	5,566	2,440	3,126
工業関係	1,022	699	323	-	-	-	-	-	-	1,022	699	323
農業関係	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
医療関係	998	26	972	338	4	334	149	11	138	511	11	500
衛生関係	1,103	336	767	-	-	-	-	-	-	1,103	336	767
教育・社会福祉関係	229	63	166	-	-	-	85	-	85	144	63	81
商業実務関係	1,408	1,030	378	-	-	-	-	-	-	1,408	1,030	378
家政関係	1,246	223	1,023	-	-	-	-	-	-	1,246	223	1,023
文化・教養関係	132	78	54	-	-	-	-	-	-	132	78	54

(7) 各種学校

学校数は160校で、前年に比べ4校減少した。これは、公立学校において1校、私立学校において3校廃止されたことによる。

生徒数は10,473人(男3,744人、女6,729人)で、前年に比べ229人減少した。生徒数の男女の比率は男子35.7%、女子64.3%で、前年に比べ男子の比率がわずかに上昇している。

教員数は、前年に比べ本務者が498人で4人、兼務者が441人で31人増加した。(表15)

表 1 5 各種学校の学校数，生徒数，教員数

単位(生徒数・教員数：人)

	学 校 数				生 徒 数			教 員 数	
	総 数	国 立	公 立	私 立	総 数	男	女	本 務 者	兼 務 者
昭和50年	222	1	9	212	21,806	5,014	16,792	872	1,248
55	186	—	6	180	15,340	5,110	10,230	609	804
60	169	—	4	165	12,155	4,205	7,950	532	449
61	167	—	4	163	12,025	4,253	7,772	510	443
62	167	—	4	163	11,576	4,166	7,410	505	433
63	165	—	4	161	11,257	4,035	7,222	502	420
平成元	164	—	4	160	10,702	3,762	6,940	494	410
2	160	—	3	157	10,473	3,744	6,729	498	441
対前年比較	-4	0	-1	-3	-229	-18	-211	4	31

2 卒業後の状況調査

(1) 中学校

ア 卒業生

平成2年3月の卒業生は29,026人(男14,891人、女14,135人)で、前年に比べ968人減少した。卒業後の進路別にみると、進学者(就職して進学した者を含む。)は27,352人で全体の94.2%、専修学校等入学者(就職して入学した者を含む。)は742人で2.6%、就職者は777人で2.7%、その他の者(無業者、死亡、不詳)は155人で0.5%となっている。(表16)

イ 進学者

進学者は27,352人で、前年に比べ725人減少した。進学率をみると94.2%となり、前年より0.6ポイント上昇した。また、高等学校本科通信制課程への進学者(617人)を除く進学率は92.1%であった。(表16)

表 1 6 中学校の進路別卒業生数

単位(卒業生：人、進学率・就職率・構成比：%)

	総 数	進 学 者 (A)	専修学校 等 入 学 者 (B)	就 職 者 (C)	そ の 他 (D)	再 掲		進 学 率		就 職 率
						Aのうち就職 している者 (E)	Bのうち就職 している者 (F)	(A)	(A)から通 信制課程を除 く	
昭和50年	23,203	21,325	...	1,108	770	340	...	91.9	...	6.2
55	25,616	23,870	692	945	109	190	36	93.2	...	4.6
60	27,231	25,269	714	1,095	153	240	27	92.8	92.5	5.0
61	27,566	(65) 25,638	760	1,032	136	234	8	93.0	92.8	4.6
62	29,430	(153) 27,244	950	1,056	180	268	14	92.6	92.1	4.5
63	29,695	(300) 27,474	1,021	981	219	224	12	92.5	91.5	4.1
平成元	29,994	(380) 28,077	872	872	173	201	11	93.6	92.3	3.6
2	29,026	(617) 27,352	742	777	155	207	6	94.2	92.1	3.4
構成比	100.0	94.2	2.6	2.7	0.5	—	—	—	—	—

(注) 1. 就職率 = $\frac{(C) + (E) + (F)}{\text{総 数}} \times 100$

2. () 内の数字は、高等学校本科通信制課程への進学者で内数である。

ウ 就職者（進学者のうち就職している者、専修学校等入学者のうち就職している者を含む。）

就職者は 990 人（男 643人、女 347人）で、前年に比べ94人減少した。就職率は 3.4%で、前年に比べ 0.2ポイント低下した。

（表 1 6）

就職先を産業別にみると、第 2 次産業が、495人で全体の50.0%を占めて最も多く、ついで第 3 次産業が 411人で41.5%、第 1 次産業が52人で 5.3%、その他が32人で 3.2%となっている。（表 1 7）

また、就職先を県内と県外に分けてみると、県内への就職者は 862人で87.1%を占めており、前年に比べると 0.4ポイント低下した。（表 1 8）

表 1 7 中学校の産業別就職者数

単位（就職者：人、構成比：%）

	総 数	第 1 次産業	第 2 次産業	第 3 次産業	そ の 他
昭和 5 0 年	1,448	82	797	537	32
5 5	1,171	43	675	412	41
6 0	1,362	28	735	550	49
6 1	1,274	66	591	596	21
6 2	1,338	35	623	619	61
6 3	1,217	47	561	556	53
平成 元	1,084	36	566	434	48
2	990	52	495	411	32
構 成 比	100.0	5.3	50.0	41.5	3.2

表 1 8 中学校の県内県外別就職者数

単位（就職者：人、構成比：%）

	総 数	県 内	県 外
昭和 5 0 年	1,448	1,161	287
5 5	1,171	949	222
6 0	1,362	1,190	172
6 1	1,274	1,110	164
6 2	1,338	1,178	160
6 3	1,217	1,078	139
平成 元	1,084	948	136
2	990	862	128
構 成 比	100.0	87.1	12.9

(2) 高等学校

ア 卒業 者

平成 2 年 3 月の卒業者は 25,149 人（男 12,362 人、女 12,787 人）で、前年に比べ 1,621 人増加した。卒業後の進路別にみると、就職者は 10,514 人で 41.8%（元年 42.3%）、進学者（就職して進学した者を含む。）は 8,202 人で 32.6%（元年 32.8%）、専修学校等入学者は 4,883 人で 19.4%（元年 19.0%）、その他（無業者、死亡、不詳）は 1,550 人で 6.2%（元年 5.9%）となっている。

（表 1 9）

イ 進 学 者

進学者は 8,202 人で前年に比べ 489 人増加した。進学率をみると 32.6%となり、前年より 0.2ポイント低下した。進学先別にみると、大学学部が 5,031 人（男 3,131 人、女 1,900 人）、短期大学本科が 3,118 人（男 116 人、女 3,002 人）等となっている。

（表 1 9）

表 1 9 高等学校の進路別卒業 者 数

単位（卒業 者：人、進学率・就職率・構成比：%）

	総 数	進 学 者 (A)	専修学校 等 入 学 者 (B)	就 職 者 (C)	そ の 他 (D)	再 掲		進 学 率	就 職 率
						Aのうち就職 している者 (E)	Bのうち就職 している者 (F)		
昭和 5 0 年	19,472	6,613	...	9,739	3,120	141	...	34.0	50.7
5 5	20,467	6,355	2,568	9,991	1,553	68	121	31.0	49.7
6 0	18,603	5,633(-)	2,904	9,053	1,013	43	147	30.3	49.7
6 1	23,453	7,162(2)	3,720	11,110	1,461	64	150	30.5	48.3
6 2	23,364	7,401(2)	3,760	10,533	1,670	49	190	31.7	46.1
6 3	23,359	7,629(-)	4,087	10,153	1,490	44	174	32.7	44.4
平成 元	23,528	7,713(5)	4,467	9,961	1,387	28	206	32.8	43.3
2	25,149	8,202(3)	4,883	10,514	1,550	30	189	32.6	42.7
構 成 比	100.0	32.6	19.4	41.8	6.2	-	-	-	-

(注) 1. 就職率 = $\frac{(C) + (E) + (F)}{\text{総 数}} \times 100$

2. () 内の数字は、大学・短期大学の通信教育部への進学者で内数である。

ウ 就 職 者 (進学者のうち就職している者、専修学校等入学者のうち就職している者を含む。)

就職者は10,733人(男 5,225人、女 5,508人)で、前年に比べ538人増加した。就職率は42.7%で、前年より0.6ポイント低下した。(表19)

就職先を産業別にみると、第2次産業が5,668人で52.8%、第3次産業が4,945人で46.1%などであった。(表20)

また、これを職業別にみると、技能工、採掘・製造・建設作業者及び労務作業者が4,428人で41.3%を占め、ついで事務従事者が2,851人、26.6%、販売従事者が1,304人、12.1%などとなっている。

就職先を都道府県別にみると、県内が8,357人で77.9%となっているが、県外では愛知県1,506人(14.0%)、大阪府407人(3.8%)、東京都108人(1.0%)など2,376人で22.1%であった。県外への就職者の割合は、前年より0.7%ポイント上昇している。

(表21)

表 2 0 高 等 学 校 の 産 業 別 就 職 者 数

単位(就職者:人、構成比:%)

	総 数	産 業 別				そ の 他
		第 1 次 産 業	第 2 次 産 業	第 3 次 産 業	次 産 業	
昭和50年	9,880	189	4,022	5,659	10	
55	10,180	142	3,972	5,931	135	
60	9,243	104	4,775	4,264	100	
61	11,324	79	5,873	5,265	107	
62	10,772	86	4,870	5,706	110	
63	10,371	66	4,555	5,624	126	
平成元	10,195	48	5,195	4,846	106	
2	10,733	31	5,668	4,945	89	
構 成 比	100.0	0.3	52.8	46.1	0.8	

(注) 就職者には、進学者のうち就職している者、専修学校等入学者のうち就職している者を含んでいる。

表 2 1 高 等 学 校 の 県 内 県 外 別 就 職 者 数

単位(就職者:人、構成比:%)

	総 数	県 内	県 外				
			計	愛 知 県	大 阪 府	東 京 都	そ の 他
昭和50年	9,880	6,845	3,035	1,813	645	141	436
55	10,180	7,278	2,902	1,837	563	97	405
60	9,243	6,753	2,490	1,434	449	96	511
61	11,324	8,597	2,727	1,800	457	112	358
62	10,772	8,176	2,596	1,713	447	90	346
63	10,371	7,975	2,396	1,546	429	85	336
平成元	10,195	8,012	2,183	1,408	373	99	303
2	10,733	8,357	2,376	1,506	407	108	355
構 成 比	100.0	77.9	22.1	14.0	3.8	1.0	3.3

(注) 就職者には、進学して就職している者、専修学校等に入学して就職している者を含んでいる。